

Japan Health Tourism Society

JJTS
一般社団法人
日本ヘルスツーリズム学会

開催報告書

第2回日本ヘルスツーリズム学会
設立準備研究会

2025.02.22 sat

開催概要

一般社団法人日本ヘルスツーリズム学会は、2025年2月22日(土)に東海大学 品川キャンパスに於いて、「第2回日本ヘルスツーリズム学会設立準備研究会」を開催いたします。

一般社団法人ヘルスツーリズム学会は、日本ヘルスツーリズム学会の運営事務局として2024年4月に法人化しており、設立準備研究会を開催し、情報交換や研究等を通して、個人や企業などの研究会参加を募りながら、2025年度中に日本ヘルスツーリズム学会の登録を行う予定です。日本ヘルスツーリズム学会では、健康や観光および関連する各種分野において、科学的・学術的な領域の拡大と研究を通して、健康課題の解決や観光商品の開発、地域活性化につながることを目的とし、学会大会開催や学会誌の発行、専門教育、各種学会認定などを行ってまいります。ヘルスツーリズムは、旅を通して地域資源や文化・歴史・風土などに触れ、旅先での健康づくり体験や観光などを通して、癒しやリフレッシュ、積極的健康づくり、NCDs（非感性的疾患）の予防や改善など健康への気づきになる新しい旅のスタイルで、安心安全で健康につながる旅としての魅力から企業や個人、海外からの訪問客にとっても期待されている分野です。しかしながら、ヘルス（健康）とツーリズム（観光）を掛け合わせたこのヘルスツーリズムですが、市場ニーズはあるものの、実際にはそれぞれ専門領域が異なることもあり、産業分野でも研究・教育分野でも専門職や研究者、従事者も少ないのが現状で、双方を整理しつつ、一つの領域として確立させる必要があります。そこで、日本ヘルスツーリズム学会では、ヘルスツーリズムおよび旅や日常生活も含めた幅広い分野において、健康課題の解決や地域活性化などに期待されている分野に視点をあて、産業分野や研究分野、教育分野などでの普及やサポートを通してマーケットの拡大と、科学や学術的観点からの研究によるエビデンスの蓄積、学術的なサポートとしての役割を果たすことを目的とし、地域経済や健康への貢献へ役立てることとします。ヘルスツーリズムは、健康立国や観光立国を掲げるわが国の制度としての、厚生労働省所管の宿泊型新保健指導での利用や経済産業省の健康経営優良法人の実践の場として、また、「住んでよし訪れてよし」の観光庁施策として活用できます。さらには、WHOのWell-beingや国連のSDGsの課題解決にもつながります。以上のように、ヘルスツーリズムは、国内外問わず、また、観光や健康はもちろん環境、交通、医療、スポーツ、美容、衣食住などもあらゆる分野に関わってきます。自然環境や経済はじめ、地域の受入体制、担い手などなど整理・解決すべき多くの課題に対し、日本ヘルスツーリズム学会が少しでも貢献できれば幸いです。

開催概要

タイトル	第2回日本ヘルスツーリズム学会設立準備研究会
日時	2025/02/22(土) 13:00 ~ 17:00
場所	東海大学 品川キャンパス 4号館 4101 〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23 https://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/campus-shinagawa/
テーマ	「健康や観光を通しよりよい社会実現を目指して」
募集対象	<ul style="list-style-type: none">・健康や観光に興味の関連のある方・健康や観光に関する研究や教育関係者および学生・健康関連産業、観光関連産業、健康や観光に関する全ての分野の方々など
参加費	無料 (ご興味があれば一般の方も参加可能)
参加申込	事前登録制
参加者数	64名
主催	一般社団法人日本ヘルスツーリズム学会 https://japanhealth-s.jp/

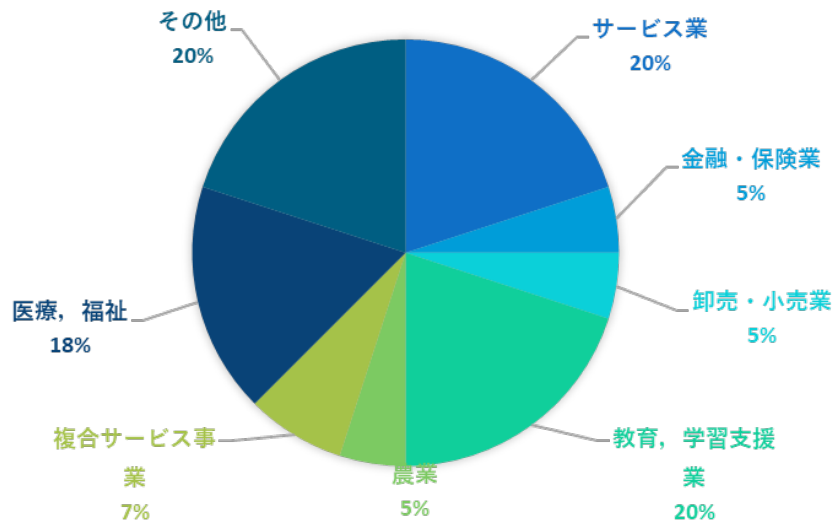
プログラム

TIME	PROGRAM
13:00-13:10	開会・開催地挨拶 東海大学 観光学部 准教授 佐藤 雅明 先生
13:10-13:50	「学会趣意説明と今後の計画」 一般社団法人日本ヘルスツーリズム学会 理事長 木下 藤寿 先生
13:50-14:10	特別講演「ヘルスケア産業政策について」 経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課 係長 金子 恭大 氏
14:10-14:20	休憩
14:20-14:50	「ヘルスツーリズムの現状と課題」 兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学 准教授 特定非営利活動法人日本ヘルスツーリズム振興機構 業務執行担当理事 一般社団法人日本ヘルスツーリズム学会 監事 高橋 伸佳 先生
14:50-15:10	休憩 / 名刺交換会
15:10-16:10	ヘルスツーリズムの取組事例 モデレーター： 東海大学観光学部 准教授 佐藤 雅明 先生 【1】高尾山の健康効果検証とヘルスツーリズム商品開発 持続可能な高尾観光まちづくり事業推進協議会 公益社団法人八王子観光コンベンション協会 株式会社リクルート 代表発表者 株式会社東京山側DMC 西川 佳克 氏

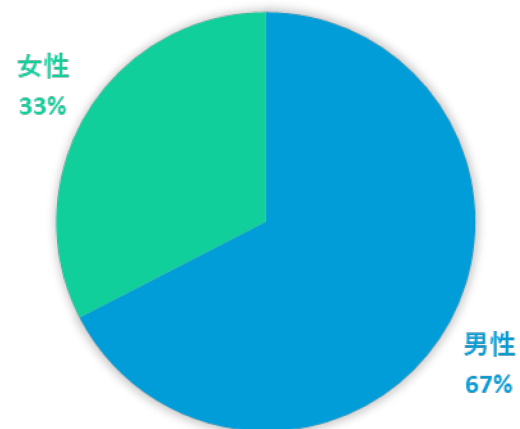
TIME	PROGRAM
	【2】京丹後市における地域一体となったヘルスツーリズムの取組 一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）京丹後地域本部 専務理事 木村 嘉充 氏 【3】韓国におけるヘルスツーリズムの取組 株式会社旅ピア 事務局長 カン・ドンユン 氏 通訳：株式会社旅ピア ジョン・ミンス 氏
16:10-16:20	休憩
16:20-16:40	総評「日本ヘルスツーリズム学会と健康日本21」 公益財団法人 健康・体力づくり事業財団 理事長 東京医科大学 名誉教授 特定非営利活動法人 日本ヘルスツーリズム振興機構 理事長 下光 輝一 先生
16:40-16:50	日本ヘルスツーリズム学会入会について 一般社団法人日本ヘルスツーリズム学会 事務局長 荒井 秀和
16:50-17:00	閉会挨拶 一般社団法人日本ヘルスツーリズム学会 事務局長 荒井 秀和

事前登録者について

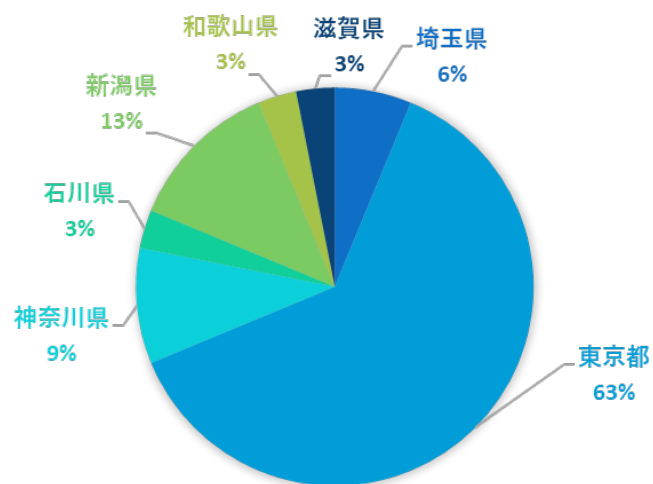
業種



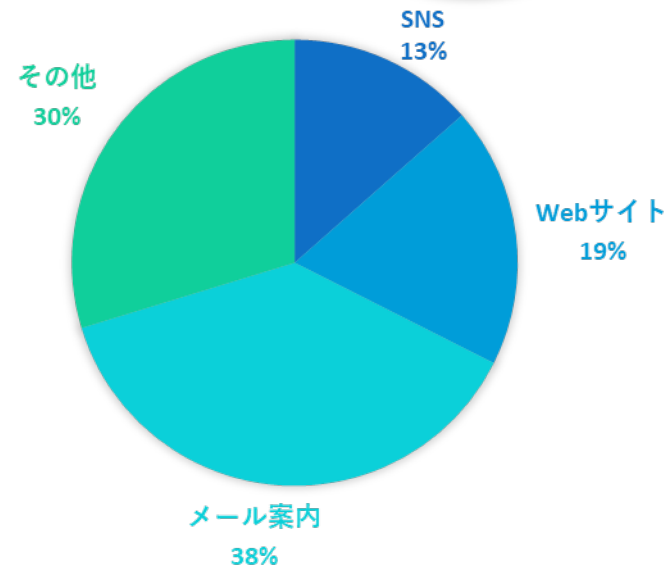
性別



地域

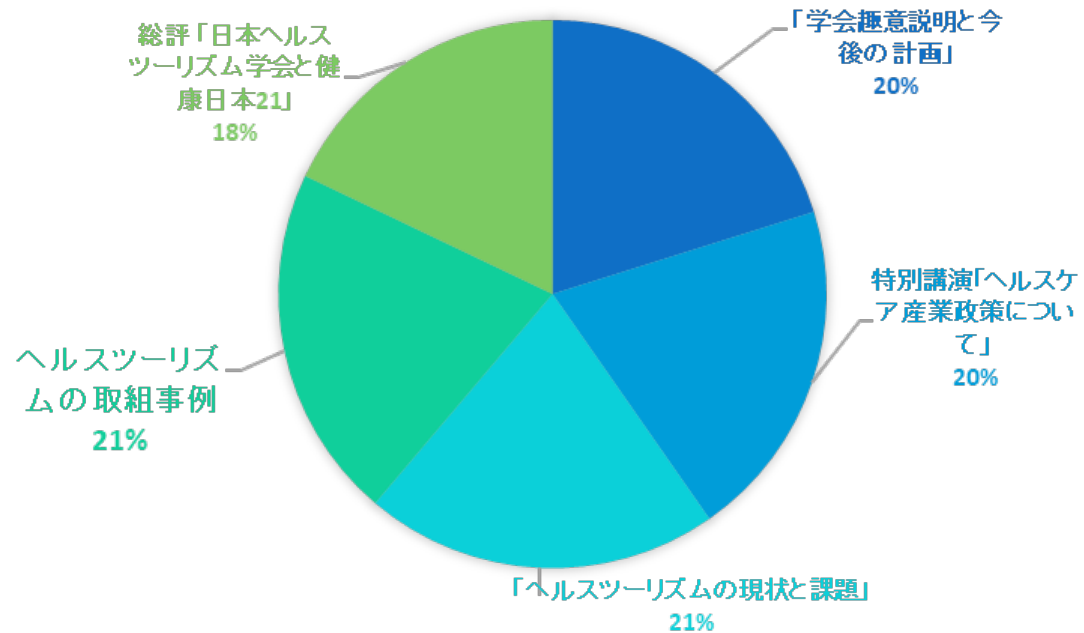


周知先

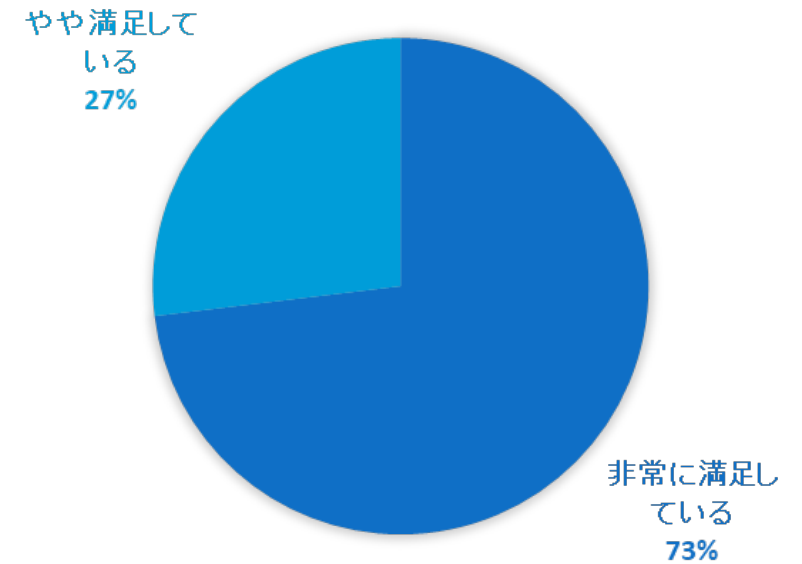


参加者アンケート

参加プログラム



満足度



回答なし
「どちらともいえない」「あまり満足していない」「まったく満足していない」

参加者アンケート

プログラムや全体を通して、または、「日本ヘルスツーリズム学会」についてのご意見

エビデンス、体系的研究、工学的アプローチ、介入研究といった常々ツーリズム研究の弱点と私自身が認識しているキーワードが強調されていた。非常に興味深いご発表ありがとうございました。今後も同学会に参加できたらと考えます。

企画等できあがったら教えてください。

どんな方がいらっしゃるかわかるリストのようなものがあつたらいいなと思いました。(名刺交換の参考になるため)

ヘルスツーリズムが含む領域、関連領域の広さが興味深く、様々な事例や研究について知ることができ、大変勉強になりました。多分野の学会と連携し、他の学会の学術学会での合同シンポジウム等でもこのような情報発信いただけると良いかと思いました。ありがとうございました。

非常に有意義な研究会でした。ありがとうございました。

本日は貴重な講演をいただきありがとうございました。ヘルスツーリズムについて理解が深まりさらに知りたいと思いました。今はまだ具体的にはなっておりませんが、社会の健康課題を解決していけるような、科学的根拠に基づいた社会貢献ができるように考えていきたいと思えます。

ヘルスツーリズムの取りくみ内容について具体的に学ぶことができました。ありがとうございました。

私も地元奈良において研究を重ねたい。

韓国におけるヘルスツーリズムの取組は事務局長から直接お話を伺う事はとても貴重な機会でした。木下先生に教わった通りに行っていることが大切だとおっしゃっていたのが印象的でした。より楽しく魅力的なヘルスツーリズム学会になる事を願っています。※SNSでの発信を多くしていただくと幅が広がると思います。

特にヘルスツーリズムの取組事例「韓国におけるヘルスツーリズムの取組」に感銘を受けました。私は東京山側DMCのメンバーとしての顔も持っていますが、ヘルスツーリズムを推進する事業者として、視察があがりました。

参加者アンケート

プログラムや全体を通して、または、「日本ヘルスツーリズム学会」についてのご意見

具体的な健康効果のエビデンス。様々な事例について知ることができ、とても学びをなりました。特に韓国の事例のような地域と協力することで生まれるヘルスツーリズムを推進していきたいと思います。

ヘルスツーリズムについて関心があったため、多くの学びがありました。

科学的根拠に基づいたヘルスツーリズムを推進するために学会の学術的な研究結集や知見を活かしながら、横展開しながら連携の幅を広げていきたいと思います。

チャンピオンの事例紹介が大変興味深かったです。今後、学会では国内外の取り組み、地域の底上げと交流の場になることを願います。

高齢者を対象とした健康寿命、旅行寿命を延ばす。ユニバーサルツーリズムの視点もぜひテーマに。

今日は参加させていただきありがとうございました。ヘルスツーリズムという新たな可能性をみだせることができ、とても勉強になりました。

長寿国家と言われている日本であるが、健康寿命に関しては74歳前後と健康でなくなっからの寿命が長く、死ぬまで健康でいられることは稀である。健康寿命を延ばすことが急務と考えられるがヘルスツーリズムが寄与されることと思われます。

弊社取引際の上場、優良中小企業への健康経営の領域に尽力したいと思いました。又、当方が企画プロデュースしているマイナースポーツ&マルチスポーツ事業との連動を検討したいです。

当日の様子



開会・開催地挨拶
東海大学 観光学部
准教授 佐藤 雅明 先生



「学会趣意説明と今後の計画」
(一社)日本ヘルスツーリズム学会
理事長 木下 藤寿 先生

特別講演



「ヘルスケア産業政策について」
経済産業省 商務・サービスグループ
ヘルスケア産業課 係長 金子 恭大 氏



「ヘルスツーリズムの現状と課題」
兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学
准教授 / 特定非営利活動法人日本ヘルスツーリズム振興機構 業務執行担当理事 / (一社)日本ヘルスツーリズム学会 監事 高橋 伸佳 先生

ヘルスツーリズムの取組事例



【1】高尾山の健康効果検証とヘルスツーリズム商品開発
持続可能な高尾観光まちづくり事業推進協議会
公益社団法人八王子観光コンベンション協会
株式会社リクルート
代表発表者 株式会社東京山側DMC 西川 佳克 氏

ヘルスツーリズムの取組事例



【2】京丹後市における地域一体となったヘルスツーリズムの取組
一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社 (海の京都DMO) 京丹後地域本部 専務理事 木村 嘉充 氏

ヘルスツーリズムの取組事例



【3】韓国におけるヘルスツーリズムの取組
株式会社旅ピア 事務局長 カン・ドンユン 氏
通訳：株式会社旅ピア ジョン・ミンズ 氏

総評



「日本ヘルスツーリズム学会と健康日本21」
公益財団法人 健康・体力づくり事業財団 理事長
東京医科大学 名誉教授 / 特定非営利活動法人
日本ヘルスツーリズム 振興機構 理事長
下光 輝一 先生



日本ヘルスツーリズム学会入会について / 閉会挨拶
(一社)日本ヘルスツーリズム学会
事務局長 荒井 秀和



会場風景